



NEWS RELEASE

2022年12月6日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

わかさま陶芸様の「SDGs宣言」のご支援について

栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、お客さまのSDGs経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDGs宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、わかさま陶芸様が、本サービスをご利用いただき「SDGs宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDGs経営に取り組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。

栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	わかさま陶芸
所在	芳賀郡益子町大沢 2271-9
代表者名	代表取締役 若林健吾
事業内容	製造業

以上

わかさま陶芸

SDGs宣言

陶芸という営みを通じて次の3つを「作り出す」ことで独自のSDGs的な世界観を実現します。

- ①受け皿づくり：地方にあって多様な人材を雇用する機会を創出します。
- ②モノづくり：地元産の原料を利用しながら製品を作り、環境に配慮した事業を展開します。
- ③人づくり：未来の陶芸家を支援することによって地域社会の発展に貢献します。

2022年12月6日

わかさま陶芸

代表 若林 健吾

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



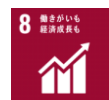
多様な人材活用



性別、障がい、国籍、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。

【具体的な取組】

- 働く人の様々なライフステージに応じた働く場の提供
(子育て世代、リタイア後の再雇用人材の活用)
- 外国人労働者への処遇改善
- 女性比率を向上



省エネ・節電



CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

【具体的な取組】

- 工房の電灯のLED化
- ガス使用の低減(商品を焼成する際の低温度化)
- 高付加価値商品を開発し、資源有効活用の推進
- こまめな消灯



地産地消の推進



地域産の材料・食品・製品などの地域資源を積極的に活用し、地産地消・地産外商を推進します。

【具体的な取組】

- 粘土等、陶芸材料の地元産の積極的な利用
- 専門知識やスキルを活かしたボランティア活動
- 陶芸体験教室の実施
- 地元産の農作物等と陶器をコラボした企画のネット配信



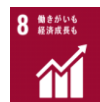
地元人材の活用



雇用を通じた地域振興のため、地元人材の活用を推進します。

【具体的な取組】

- 地元の雇用機会創出
(地元人材の活用、雇用)
- インターンシップの受け入れ



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは
SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。